

第

705

号

READAS
リーダァスクラブ

1994年1月6日創刊・毎日発行

リーダァスクラブFAXニュース

(1996年) 平成8年 11月12日 火曜日

発行所

株式会社 FPシミュレーション

大阪府中央区平野町3-1-10 Tel:06-209-7678

編集発行人：税理士 三輪 厚二 Fax:06-209-8145

平成7年分民間給与の実態

Q：国税庁は「民間給与実態統計調査」とよばれるものを実施しているそうですが、平成7年分の結果を教えてください。

A：国税庁の行う「民間給与実態統計調査」は、昭和24年から始まり今回で47回目をかぞえるもので、税収入の見積り、租税負担の検討等の基本資料として活用されています。

今回の調査時点は平成7年12月31日で、標本事業所数20,381所、標本給与所得者数247,899人となっています。

それによると、1年を通じて勤務した給与所得者数は4,439万人（対前年比1.5%、67万人の増加）、1人当たりの平均給与は457万円（対前年比0.4%、2万円の増加）で、平均年齢は42.3歳、平均勤続年数は11.7年となっています。

平均給与を業種別にみると、金融保険・不動産業が561万円で最も高く、以下、運輸通信公益事業543万円、化学工業535万円、金属機械工業517万円、建設業499万円、その他製造業432万円、サービス業426万円、卸小売業397万円、繊維工業346万円、農林水産鉱業300万円となっています。

平成7年12月31日時点での給与所得者の総数は5,157万人（対前年比2.6%、130万人の増加）、平成7年中に民間企業が支払った給与の総額は21兆1,265億円（対前年比2.8%、5兆8,527億円の増加）で、源泉徴収された所得税額は10兆5,290億円、給与総額に対する税額割合は4.94%となりました。

